

立教女学院 中学校

所在地／〒168-8616 杉並区久我山4-29-60
TEL／03-3334-5103

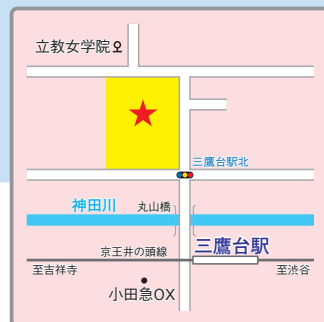
学校長／浅香美音子

創立／1877年、立教女学院を設立。1947年、立教女学院を設立し、小学校、中学校を併設。

URL／hs.rikkyojogakuin.ac.jp

	1年	2年	3年
男子	—	—	—
女子	200名	194名	199名
クラス数	5組	5組	5組

中高総生徒数／1150名 併設小から 約34.1%



〈交通アクセス〉

京王井の頭線「三鷹台」駅より徒歩1分 JR、東京メトロ丸ノ内線「荻窪」駅、JR「西荻窪」駅よりバス10分

真の自由と豊かな人間性を求めて

キリスト教精神に基づき、「豊かな愛をもち、自らの賜物を磨き、喜んで他者のために用いることができる人」の育成を目標に、教科学習はもとより、語学教育や国際理解教育、宗教行事やボランティア活動、生徒会活動などを通して、国際的教養・宗教的情操・自主自立の精神を育てています。生徒一人ひとりの個性を尊重し、伸び伸びと育てる自由な校風であり、生徒の自主性を重んじる方針から制服はありません。立教大学への推薦入学制度があり、総枠数は204名。一定の要件を満たした者が推薦されます。ボランティア活動も盛んです。

スクールライフ

●教育内容

2期制・授業週5日制を採用し、主に土曜日の午前中には、人間性を豊かに養う宗教教育として、平和学習や環境問題などを扱う「土曜集会」（年10回程度）を行っています。このほか、毎朝の礼拝や週1時間の宗教の授業など、宗教教育を重視。主要教科は先取り学習を実施し、国語では中3で古文や漢文を学び、英語と数学では後期から高校の内容に入ります。英語では1クラス20名ほどの少人数制、習熟度別に、きめ細かい指導を展開し、そのうちの週1時間は外国人講師による授業です。「ARE学習（総合学習）」では、身近な問題について課題を見つけ、調査し、研究し、発表します。また、アメリカ・

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	5	4	5	3	3
2年	6	4	4	4	4
3年	5	4	4	4	3
合計	16	12	13	11	10

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※年10回程度、土曜集会あり、週1回7時限目にLHRあり

◎登校時間：8時

マネーガイド

■2025年度納付金（諸経費を含む）

	入学金	授業料	教育充実費	その他	計
入学手続時	250,000円	0円	0円	0円	250,000円
初年度総額	250,000円	600,000円	216,000円	97,600円	1,163,600円

ニュージーランド・フィリピンの姉妹校との交流や希望者を対象に交換留学などを実施しています。

●部活動

20を超える部と団体があり、基本的には中高別に活動します。文化系では、舞台劇部や器楽部、茶道部、手芸料理部などが活発です。体育系では、全日本高校・大学ダンスフェスティバルで入賞したダンス部やハンドボール部、陸上競技部、剣道部などが活躍しています。

○文化系／音楽、科学、器楽、茶道、手芸料理、美術、舞台劇、文芸など

○体育系／剣道、水泳、陸上競技、ダンス、テニス、バスケットボール、バドミントン、ハンドボール、バレーボールなど

●行事

マーガレット祭（文化祭）と体育祭が大きなイベントです。合唱交歓会のほか、英語のスピーチやレシテーション（暗唱）コンテスト、イースター礼拝やクリスマス礼拝などの宗教行事も行われます。

●修学旅行・研修旅行

中1は7月、中2と高1・3は6月に修養キャンプを実施しています。修学旅行は中3が平戸・長崎、高2は沖縄を訪れます。また、希望者を対象にスキー学校や老人ホームでのボランティアキャンプ、カリフォルニア大学デービス校でのユースプログラムなども実施しています。

◎寄付金：1口10万円、2口以上（任意）

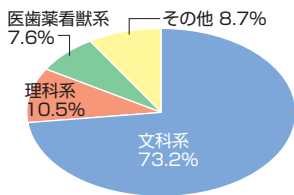
◎授業料：2期分納

◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に学校納付金相当額を貸与または給付

進学指導の概要

6年間の学校生活などを通して自分の生き方を模索し、自分の適性に基づいて具体的な進路を選ぶように指導しています。生徒は毎日の学習やクラブ活動、学校行事、ARE学習や土曜集会などを通じて視野を広げ、学びを深めていき、徐々に自分の適性・意思に基づいて進路を選んでいきます。保護者との十分な話し合いも促しつつ、適切な情報提供を行

■現役大学進学者の進路の内訳



い、最終的な決断をするのは自分自身であることを繰り返し伝えていきます。

立教大学への推薦入学者だけでなく、医歯薬系をはじめとする理系の大学や、その他希

■併設高校から主要大学への合格実績

	東京大	京都大	一橋大	東京科学大	筑波大	お茶の水女子大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
23年	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—	13	19	12	7
24年	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	2	—	—	13	23	13	8
25年	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	30	23	19	4
	2	—	2	—	1	—	—	2	1	—	—	1	1	—	31	24	20	4
	2	—	2	—	1	—	—	2	1	—	—	1	1	—	18	22	17	4
	2	—	2	—	1	—	—	2	1	—	—	1	1	—	18	22	17	4

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	津田塾大	東京女子大	日本女子大	文部科学省 管外の大学校	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
23年	1	9	3	129	1	1	1	4	—	—	1	2	2	3	1	3	—	1
	1	10	3	129	1	1	1	4	—	—	1	2	2	3	1	6	—	19
24年	2	18	10	128	9	1	1	1	—	1	1	1	1	1	1	1	—	3
	2	22	12	128	9	3	2	2	—	1	2	—	1	1	1	1	—	4
25年	3	15	3	113	10	5	4	1	—	—	6	1	—	2	2	5	—	4
	3	15	3	113	10	5	5	1	—	—	6	1	—	2	2	5	—	6

★指定校推薦枠（2025年度）早稲田大2名、慶應義塾大4名、上智大4名、東京理科大4名、立教大204名（関係学校推薦）、国際基督教大2名、聖路加国際大2名など

入試情報

■過去3年間の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
23年	一般	約110	353	334	136	2.5
	帰国	約20	44	40	21	1.9
24年	一般	約120	294	274	129	2.1
	帰国	若干	47	43	24	1.8
25年	一般	約120	367	349	136	2.6
	帰国	若干	15	15	8	1.9

■2025年度入試 合格者の教科別平均点

	算数	国語	理科	社会	合計
一般	77.3	65.0	52.4	49.7	244.4

○一般配点：算国＝各90点 理社＝各60点 帰国配点：算国＝各90点
○合格最低点：一般234点 帰国は非公表

26年の募集要項

入 試 日／一般・帰国とも2月2日
募集人員／女子約120名、帰国若干名
合格発表／ホームページは即日、掲示は翌日
手続締切／2月3日
試験科目／国語(45分・90点)、算数(45分・90点)、理科(30分・60点)、社会(30分・60点)
面接／なし
帰国生のための試験／国語(45分・90点)、算数(45分・90点)
受 験 料／30,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会(定員制)】要予約 ※保護者対象
7月 2日(水)10時30分～
【高校生生徒会による学校説明会(定員制)】要予約
7月19日(土)午前・午後
【入試科目説明会】要予約
10月に動画配信予定
【校内見学会(定員制)】要予約
6月14日(土) 9時～、13時30分～ ※受験生向けミニ説明会あり
9月20日(土)
11月15日(土)
【マーガレット祭(文化祭)】要予約
10月24日(金)、25日(土)
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。